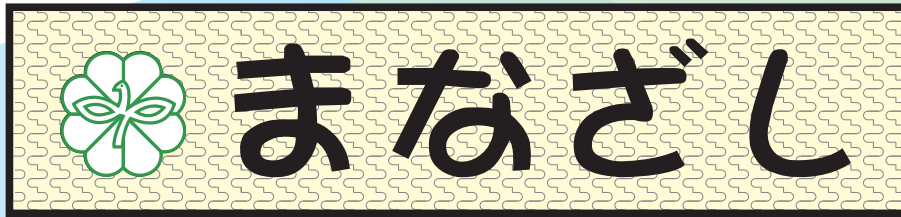




秦野市社会福祉協
議会のHPから閲覧
できます



秦野市民生委員児童委員協議会

【発行人】田村正一

【編集】広報部

【連絡先】〒257-0054

秦野市緑町16番3号

TEL 0463 (84) 7711

高齢者を狙った詐欺にご注意!! 秦野市役所 地域安全課

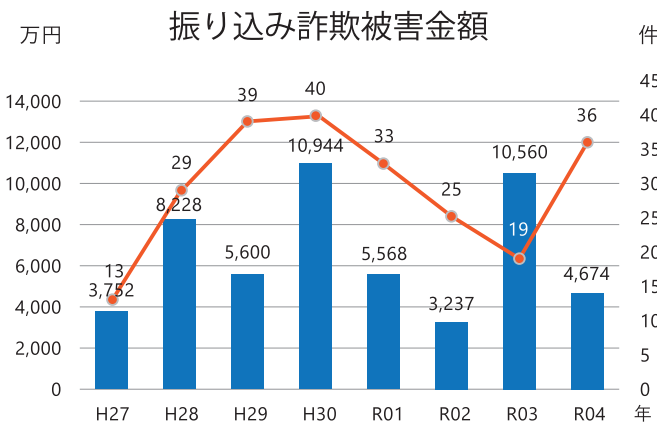
～あなたの周りの犯罪、ご存知ですか?～

コロナに収束の兆しが見え始めたころから、全国的に犯罪が増えていることを皆さんは知っていましたか?

これは秦野市においても同様です。

特に、オレオレ詐欺や還付金詐欺などの**特殊詐欺は深刻な状況**にあり、令和4年には秦野市内だけで**36件、合計4,600万円以上の被害**がありました。

特殊詐欺の手口は年々多様化しているため、詐欺の種類を把握し、対策を講じる必要があります。



～これはやっておこう、犯罪の対策～

特殊詐欺のほとんどが電話から始まります。警告メッセージを流す「**迷惑電話防止機能付きの機器**」の設置が効果的です。

また、詐欺と思われる電話を受けた時は警察に連絡しましょう。

秦野警察署：0463-83-0110

警察相談専用電話：# 9110

～あなただけじゃない、お子さん、お孫さんにも注意を～

最近、詐欺や強盗事件の被害がある中、知らぬ間にその犯罪に加担させられてしまうケースがあります。

「**簡単に高額収入**」等の甘い言葉に誘われ、特殊詐欺の片棒を担いでしまうと、バイト感覚だったとしても、被疑者として逮捕され、重い刑罰に処されてしまいます。



闇バイトにご注意を!

★トラブルに巻き込まれたと家族がお金を要求してきたら

オレオレ詐欺

家族を名乗る人がお金の話をしたら、一度電話を切り本人に電話をして事実確認をしましょう。

犯人は、犯行の数日前に「風邪をひいて普段と声が違う」、「携帯電話が壊れて番号が変わった」と事前に連絡してくることがあります。



★官公庁などから還付金があると電話が来たら

還付金詐欺

市役所や税務署が還付金の手続きでATMに行くように依頼をすることや、ATMを経由して還付手続きをすることは絶対にありません。

電話をしながらATMの操作をするのはやめましょう。



★自治体職員などから「キャッシュカードを確認しに行く」と電話が来たら

預貯金詐欺またはキャッシュカード詐欺

警察官と偽って、キャッシュカードが不正利用されていると説明したうえで、キャッシュカードをすり替えて盗み取る詐欺です。

警察官、銀行などの職員がキャッシュカードと暗証番号を要求することは絶対にありません。



★身に覚えのない請求書が届いたら

架空請求詐欺

インターネットの事業者を名乗る犯人から、料金の未払いがあるといった内容のメールやハガキを送られ実際は使用していない料金を支払わせる詐欺です。

払わなければ裁判になる、今日払えば大半が返金される等の言葉に気を付けましょう。



ようこそ、公民館へ

～まなぶ・つどう・むすぶを合言葉に～

【公民館ってこんなところ】

秦野市内には11の公民館がありますが、皆さんは公民館を利用されたことがありますか？

公民館は、市民の文化、教養、健康、福祉等の力を高める身近な教育活動を行う社会教育(※)施設です。

(※社会教育とは学校・家庭以外の広く社会における教育のことを言います)

公民館は子どもから大人まで、幅広い世代が集う「地域のお茶の間」のようなイメージで、昔は実際の生活につながる教育の場として、また、冠婚葬祭や農業指導などの会場として利用されたこともありました。

昨今では人口減少、少子高齢化、コロナ禍などで地域社会の人間関係が希薄化する一方、デジタルの進歩等で生活環境が大きく変化しています。持続可能な地域社会の維持のために、公民館が市民に身近な地域の拠点として、

- ① 多くの人が集まる出会いの場
- ② 講座やサークル活動に参加して学び合う場
- ③ 仲間をつくり皆で楽しむ場
- ④ いろいろな体験を通じて「新しい自分」を見つける場

としての役割を果たしていけるよう、日頃から取り組んでいるところです。

各公民館では、音楽・歌唱、パソコン、絵手紙、体操、ポールウォーキング、そば打ち、自然観察などの講座、お月見饅頭やしめ縄など地域の年中行事に関連する作り方教室など、さまざまな事業や活動を、館報やホームページ、広報はだのお知らせしています。

また、公民館の図書室には、一般書や児童書等があり、図書館や他の公民館から本や資料を取り寄せ・返却することができ、図書職員もいるので相談することもできます。

そして、各公民館の利用団体が日頃の成果を発表する場として開催する公民館まつりは、新型コロナウイルス対策のため、令和2～3年度は中止、令和4年度は縮小開催でしたが、令和5年度は10月から翌年3月までの間で通常開催する予定ですので、ぜひ足をお運びください。

市民の誰もが、「いつでも、どこでも、だれでも、なんでも」学ぶことができ、生涯にわたり生きがいを持ち、豊かで幸せな人生を送ることができるよう、務めてまいります。

日頃、公民館を利用されている方、公民館に来たことがない方も、ぜひ気軽に公民館へ来て、見て、そして事業や講座に参加してみてください。

【公民館を利用するには？】

- ★ 使用時間は午前8時半～午後10時
(受付時間は午前8時半～午後 5時)
- ★ 通年開館
(但し、月1回の保守点検日と年末年始は休館)
- ★ 公民館の利用申込には事前に団体登録(5名以上の構成員)が必要ですので、詳しくは公民館にお問い合わせください。

【そのほかに…】

- ★ 住民票の写しや印鑑登録証明書などを公民館内の連絡所(西・南・本町公民館は除く)で取得可能。
- ★ 風水害時には公民館が避難所になります。



オンベ竹と団子飾り



ラテアートで世代間交流

南地域高齢者支援センターの取り組み

南地域高齢者支援センターは、高齢者の総合相談窓口として震生湖入口交差点近くのむつみケアセンター1階に事務所を構え活動しています。職員は、主任介護支援専門員3名、社会福祉士2名、看護師1名、介護支援専門員1名の計7名です。

担当地域である南地域は人口約3万人、高齢者数は約8千5百人です。高齢化率は27.5%と市内で唯一30%に満たない地域となっています。センターに入る相談は介護保険に関するものだけでなく、認知症、医療、生活困窮、家族間の課題等、複合的な課題を抱えるものが増えており、民生委員や関係各所と連携し課題の解決にあたっています。

当センターでは高齢者の皆様が住み慣れた地域で安心して生活を続けていけるような地域づくりの一環として、認知症介護者の集いを開催しています。現在介護を行っているご家族のお話を座談会形式で伺っており、同じ悩みを持つ介護者同士はもとより、介護経験者、地域のボランティア、介護・福祉の専門職等を交え、知識を得るとともに、日々の悩みや精神的疲労を少しでも軽減できるような場を作っています。

地域の様々な団体との連携を図る中で、去年は3年振りに開催された南地区ふれあいまつりに当センターも参加させていただきました。今後さらに地域活動が再開されていくと思われませんが、その際の支援も行っていますのでお気軽にご相談下さい。

また当センターでは、さわやか体操や囲碁サロンを実施しており、リピーターの方も多く地域の高齢者の交流や集いの場としても活用いただいています。地域高齢者支援センターを身近なものと感じていただき、今後も顔の見える関係づくりに努めていきます。



むつみケアセンター



介護者の集いの様子

最後の心のよりどころ

～ひとり暮らしの男性の見守りをしていた民児委員からの話～

その男性については、ひとり暮らしということにはわかっていましたが、彼の生まれも育ちも、身寄りがあるのかいないのかさえ聞くこともありませんでした。見守りの中で時々煮物を届けたり、雑談の中で、「今度カラオケに行こうね」などと話していたそうです。

ひとり暮らしの彼は自宅に警備会社のセンサーを取付けていて、一定時間動きがないと連絡がいき、担当者が駆け付けるというものでした。

ある日、民児委員の彼女のもとに、葬儀社から彼が亡くなり、お骨は海に散骨したということで、その様子の写真が送られてきました。彼は生前に、自分が死んだら民児委員の〇〇さんに伝えてほしいとお願いしてあったそうです。

それを受けとった彼女は、「最後の心のよりどころとして、民児委員の私を頼ってくれていたんだと思うと、うれしくて涙が出ました」という報告がありました。



われらの仲間 (第7回)

新津 亨 さん (末広地区民児協)

この欄では、特技や趣味などを持った民児委員を紹介しています

～鳥見の楽しみ～

以下は新津さんからの寄稿文です。

私は末広地区の民生委員児童委員として3期目になりました。入船地区を担当し、児童部に所属して活動しています。

出身は山梨県ですが、秦野で暮らして50年以上になります。渋沢丘陵と丹沢の山々に囲まれた自然豊かな秦野が大好きです。

鳥を見始めたきっかけは、家の塀に止まってお辞儀をしている「ジョウビタキ」に一目ぼれしたことです。それ以来40年以上、鳥見を楽しんでいます。

秦野市内の環境の違う場所を定期的に観察して、見られた鳥の種類と数を調べています。秦野では、毎年100種類以上の鳥を観察しています。

また、秦野では見られない鳥を探して、北海道のオオワシやオジロワシ、新潟ではハクチョウやガン、九州ではナベツルやマナヅル…等、他にも北アルプスや南アルプスなども鳥を探して登りました。とても楽しい鳥見の旅です。

鳥見を通して出会うきれいな花やかわいい虫・生き物たちにも感動します。これからのものんびり鳥見を楽しんでいきたいと思います。



キジ (弘法山)



新津 亨 さん



ジョウビタキ (弘法山)



ダイサギ (四十八瀬川)



チョウゲンボウ (大根川)

編集後記

新型コロナウイルス感染症は、ゴールデンウィーク明けからインフルエンザと同じ「5類」に移行されて5ヶ月が経ち、世の中はマスクのない生活に戻りつつあります。あまりのスピードに私は戸惑い、少し不安を感じます。

6月に長女が出産をしました。愛らしい孫の姿を見て、この小さな命をしっかり守っていかなくてはいけないと思いました。

今でもマスクをし、手指消毒は欠かせません。

3年間も我慢の生活をしてきたのだからと思う時もありますが、まだ気を抜かず、大切な人を守るためにこれからも感染対策をしていき、安心して生活ができる社会が訪れることを願うばかりです。



H.Hayashi